

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<b>試料・情報の 利用目的及び 利用方法</b>	<b>研究の名称</b> 斜視手術の術後調節系法における合併症の後ろ向き観察研究
	<b>研究の対象</b> 2014年1月1日から2022年11月30日までの間に当院で術後調節系法により斜視手術を受けた方
	<b>研究の目的</b> 斜視手術は眼のずれを矯正するために、眼球の周辺にある筋肉を移動させる手術です。 術式は複数ありますが、その中で筋肉を固定する際に一旦糸で仮縫いをし、翌朝に眼位を検査することで複視の有無を確かめ、その仮縫いを調整する術後調節系法があります。 この研究では、術後調節系法を受けた患者さんのカルテデータから、合併症の有無を調べ、明らかにすることを目的とします。
	<b>研究の期間</b> 研究機関の長による実施許可日から2027年11月まで
	<b>他の機関に提供する場合には、その方法</b> この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
<b>利用し、又は 提供する試 料・情報の項目</b>	<b>研究に使用する試料・情報</b> 視力、眼位、手術筋、手術方式、調節系法の効果等を電子カルテ上から抽出する。
<b>利用する者 の範囲</b>	<b>機関名および責任者名</b> 浜松医科大学 眼科学講座 佐藤美保

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p><b>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</b></p>	<p>浜松医科大学 眼科学講座 佐藤美保</p>
<p><b>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</b></p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。</p>
<p><b>資料の入手または閲覧</b></p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p><b>情報の開示</b></p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p><b>問い合わせ先</b></p>	<p>〒431-3192          浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号          浜松医科大学</p> <p>部署名： 眼科</p> <p>担当者： 栗田智央</p> <p>TEL： 435-2656</p> <p>E-mail： 41314369@hama-med.ac.jp</p>